

令和 8 年 3 月 吉 日

会 員 事 業 所 各 位

(一社) 和歌山県 L P ガス協会
会 長 佐 伯 浩 三

災害発生時における液化石油ガス容器等からのガス放出防止対策並びに容器
転倒転落、流出防止対策の現況調査（令和 8 年 3 月 3 1 日現在）について（お願い）

平素は協会の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨今の自然災害は場所、季節を問わず甚大化し、想定外の被害を及ぼしています。

過年度より浸水想定区域での容器流出防止措置が完全法制化されました。

和歌山県では、法制化以前よりガス放出防止型高圧ホースの設置及び 3 0 kg 5 0 kg 容器への鎖等二重掛けを推進しており、会員事業所におかれましては、浸水深に関係なく対策を講じていることと存じます。

つきましては、令和 8 年 3 月末における対策状況について、下記のとおり調査を実施しますので、業務ご多忙のことと存じますが、別紙調査表に設置本数等をご記入のうえ、協会事務局あてに返送してください。（ F A X ・ E-mail ・ 郵送 ）

なお、この調査は災害対策及び防災対策上、県危機管理局及び各自治体より強い要請があり実施しておりますので、ご協力ご提出よろしくお願ひします。

おって、調査結果は県危機管理消防課及び各自治体に提出しますのでご了承ください。

記

- 1 調査基準日 令和 8 年 3 月 3 1 日現在 ※集合住宅等閉栓先メーター数含む
※戸建て閉栓先除く(容器撤去前提)

2 調査内容

- 液化石油ガス販売事業者が設置している液化石油ガス容器（貯槽及びバルク貯槽を除く。以下同じ）に対するガス放出防止対策の実施状況（民生用・工業用・簡易ガス）。
- 3 0 Kg ・ 5 0 Kg 容器への鎖等の二重掛け、2 0 Kg 以下容器の鎖等吊るし掛による容器転倒転落・流出防止対策の実施状況（民生用・工業用・コミュニティーガス）。

3 調査項目

(1) 消費者等戸数

- ① 消費者(液化石油ガスを消費する全消費者数)戸数はガスメーター数を記入。
- ② バルク供給先の消費者戸数(ガスメーター数)

次ページへ続く →

(2) 容器

供給設備に設置されている容器本数（販売店の容器置場の在庫は含まない。）

(3) 高圧ホース（別紙：高圧ホースの本数の数え方参照）

- ③ 供給設備に設置されている容器に接続されている高圧ホースの全本数を記入。
- ④ ③の高圧ホースのうち、ガス放出防止型高圧ホースの本数を記入。

(4) その他の放出防止対策

- ⑤ ノーマル高圧ホースにガス放出防止器を設置した本数を記入。
- ⑥ 1本（単本）立ての容器に、ガス放出防止弁内蔵型又は張力式ガス放出防止器内蔵型単段調整器の設置数を記入。

(5) 転倒転落・流出防止（別紙：容器の固定方法参照）

- ⑦ 容器(2)のうち、30Kgと50Kg容器の合計設置本数を記入。
- ⑧ " 20Kg以下の容器の合計本数を記入。
- ⑨ 20Kg以下、30Kg、50Kg容器のうち、容器収納庫内の本数を記入。
- ⑩ 30Kg、50Kg容器のうち（⑨の容器収納庫内本数を除く。）、鎖等の二重掛けをしている本数を記入。
- ⑪ 20Kg以下容器のうち（⑨の容器収納庫内本数を除く。）、鎖等吊るし掛けをしている本数を記入。

4 回答期限 令和8年5月1日（金）必着

5 返送先 （一社）和歌山県LPガス協会事務局

FAX 073（475）4741

E-mail : lp316306@silver.ocn.ne.jp

〒640-8341 和歌山市黒田102-1

※メール活用の会員各位には、後日ホームページにて調査表を掲載（アップ）いたしますので、ご活用いただいた上で、メールへ添付し送付いただきたく存じます。

以上